

**MARUSAN DENKI PRODUCT GUIDE** 

**vol.**13





埼 玉 営 業 所 〒350-0446 埼玉県入間郡毛呂山町大字小田谷581-8 Tel.049-294-9678 Fax.049-294-7037 埼 玉 事 業 所 〒350-0446 埼玉県入間郡毛呂山町大字小田谷581-5 Tel.049-294-9889 Fax.049-294-9888



大型半導体用ヒートシンク (強制空冷/水冷用) HEAT SINKS

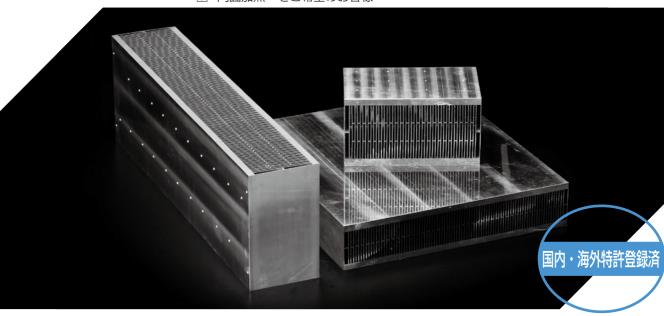
## 強制空冷用ヒートシンク KH series

#### 特長

#### 連結型

こんなニーズに適しています。**〉〉** ☑ "幅 350mm 以上 795mm 以下" ご希望のお客様(製品重量の目安は 26kg 以下) ☑ "両面加熱"をご希望のお客様

両面加熱



#### KHseries 標準仕様

■材質・材料:アルミニウム合金A6063S-T5

アルミニウムはリサイクルが可能であり、環境に配慮した素材です。

■寸法公差:製品幅方向プラス側W×0.8%・マイナス側W×0.2%、製品長さ方向 400mm未満は ±1.0mm、

400以上500未満は±1.5mm

■表面処理:処理なし(脱脂洗浄)のみ

●放熱特性・装置構成部品点数の減少→総合的な装置設計のコストダウンに両面加熱は大いに貢献します。

是非、両面加熱が可能なKHシリーズをご指定ください。

●カタログ掲載の性能は全面加熱・強制空冷・処理なし(放射を含まず)条件による計算値です。

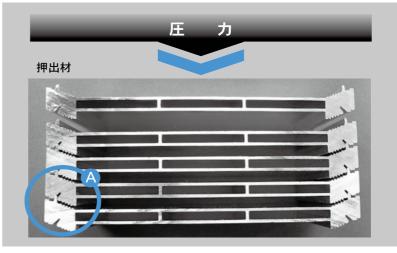
●製品幅の変更、製品長さの変更に対応するため、KHシリーズ専用の簡易熱解析ソフトもご用意しております。 必要時は担当営業までご用命ください。

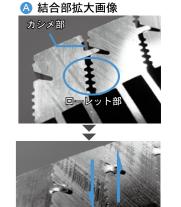
●幅寸法算出式:(13+8)+(9×n)

●尚、予告なしにカタログ内容を変更する場合もございます。

#### スプリングバック方式とは

押出材間の『接触熱抵抗の低減』を実現!



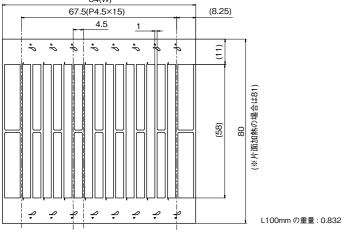


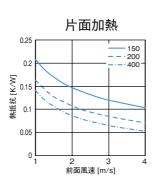
押出材に圧力をかけて押出材同士をカシメ部によりカシメますが、圧力を解放するとスプリングバックが働きます。接合部を斜め にすることによって、その力を押出材に形成したローレット部同士の圧着力へと変えています。(特許登録済)

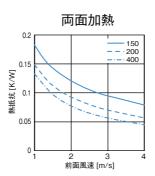




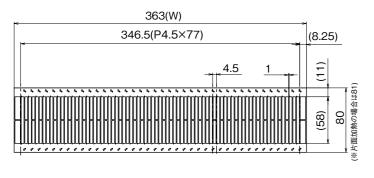
## 80KH84

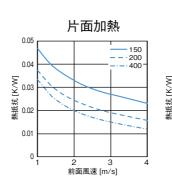


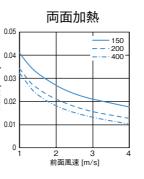




#### 80KH363

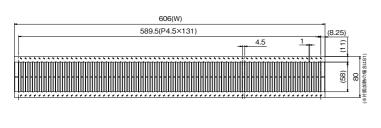




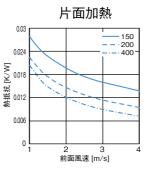


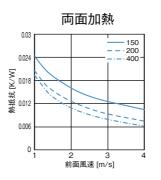
L100mm の重量: 3.622

#### 80KH606

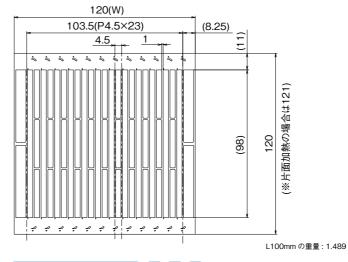


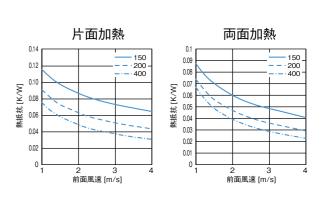




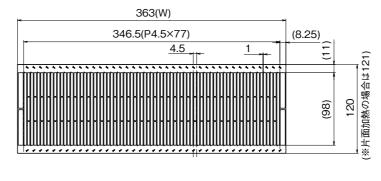


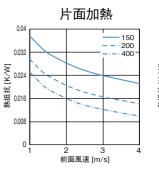
## 120KH120

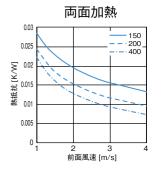




#### 120KH363

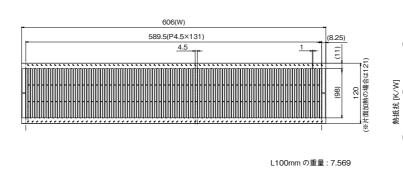


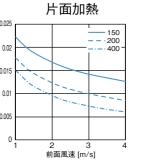


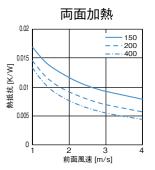


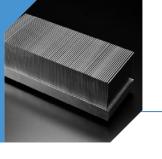
L100mm の重量: 4.530

### 120KH606



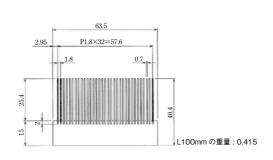


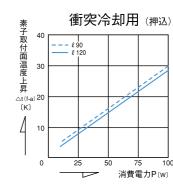


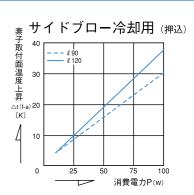


#### 強制空冷用ヒートシンク KC series

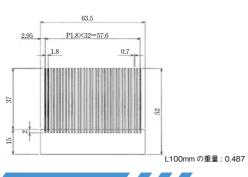
#### 40.4KC63.5

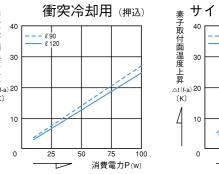


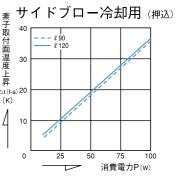




## 52KC63.5







#### KC・KD series 標準仕様

#### ■データ測定条件

- ・ヒートシンク水平取付け表面処理脱脂による強制対流特性実測値でございます。
- ・熱源はW63.5タイプがT0-3P中央取付け、W120タイプがヒーターによるダミーロード (107×102) 中央取付け。
- ・実測方法は風方向衝突冷却、サイドブロー冷却の2通りでございます。
- ・使用する風胴の形状は衝突冷却用、サイドブロー冷却用がございます。
- ・実測に使用したファンはW63.5「NMB2410ML-04W-B60」、W120「スタイルUP12D10」でございます。
- ・使用するファンの規格性能により放熱特性が変わります。
- ・カタログに掲載したファン以外のデータもございますのでファンメーカー名、型番等弊社営業部までお問合せ下さい。

質: ベース部A6063S-T5 フィン部A1000系 風胴A6063S-T5

アルミニウムはリサイクルが可能な材料であり、環境に配慮した素材です。

差:押出しJISH4100特殊級、加工JISB0405中級 ■公

■その他注意事項:ベース板はカシメ加工時にL寸法、W寸法が若干伸びる場合がございます。

カシメ式ヒートシンク(K・KD・KCシリーズ)は素材押出し精度とプレスカシメ金型の寸法精度の 差により、フィンにカシメパンチ跡及びカシメ部周辺に波打が発生する場合がございます。

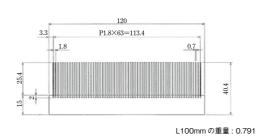
当現象につきましては放熱特性への影響はなく、良品範囲内でございます。

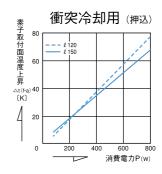
風胴の取付部内寸は±1.5となりますので組立時にご調整下さい。

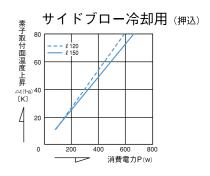
商品の圧力損失によりL寸法が長くなると放熱特性が低下する場合もございます。

●尚予告なしにカタログ内容を変更する場合もございます。

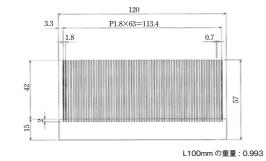
## 40.4KC120

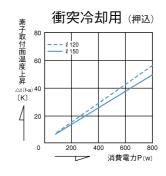


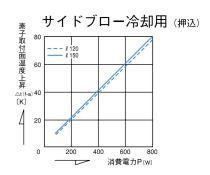




### 57KC120



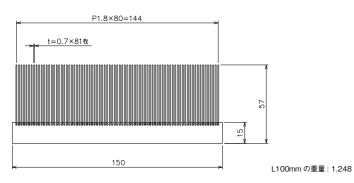


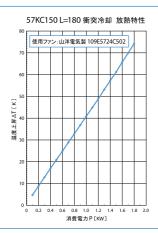


## 強制空冷用ヒートシンク K Series

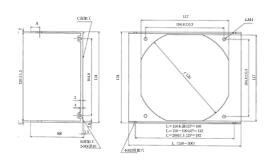
# KC · KD series 強制空冷用ヒートシンク

#### 57KC150-180





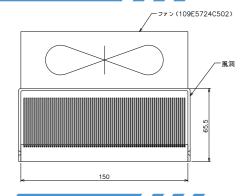
#### 120 ファン用風洞

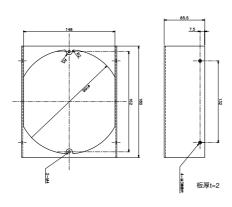


品名	H 寸法	A 寸法	B部 加工	S 加工	
68KFZ124	68.0	7.5	無	有	
68KFA124	68.0	7.5	有	無	

L100mm の重量: 0.178

#### ] 150 ファン用風洞

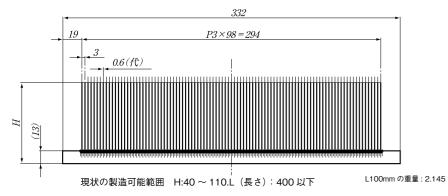


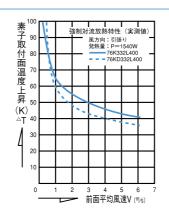


L100mm の重量: 0.155

### 76KD332

7





#### K·A series 標準仕様

料:アルミニウム合金

質: Aシリーズ ······ A6063S·T5 ■材

K・K Dシリーズ (ベース部) ……………………………… A6063S・T5

K・KDシリーズ (フィン部) …………………………… A1000系

アルミニウムはリサイクルが可能な材料であり、環境に配慮した素材です。

■押出し型材公差: JIS H4100普通級(品名の後に『』』印は特殊級)

■切断寸法公差: 300mm以内 ±0.5 ■切削加工公差: JIS B-0405中級

■表 面 処 理: 当シリーズ製品は、強制空冷専用品のため、表面処理なし(脱脂洗浄)でのご設計をお勧め致します。

- ●特注仕様による素材も起型から承ります。お気軽にお問い合わせください。
- ●カタログ掲載の熱抵抗データは、表面処理なし(脱脂洗浄)・強制空冷条件にて計算されたものです。
- ●ご要望によりご指定の素材・寸法・条件等による熱抵抗実測データのご提出も承ります。〔社内設備完備〕
- ●尚、予告なしにカタログ内容を変更する場合もございます。

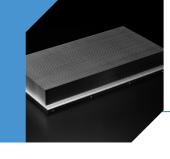
#### K・A series の特徴

■K·Aシリーズヒートシンクは、強制対流専用で簡単にファンを実装できる高性能ヒートシンクです。Kシリーズ は、 素子の実装が片面方式となっており、風を有効にフィン間に通すためには、風洞間の覆対策が必要となります。 Aシリーズは、素子の実装が両面でも可能であるため、フィン間に風を流すための風洞は不要となり、パワーユニット のAssy品のコンパクト化に役立ちます。

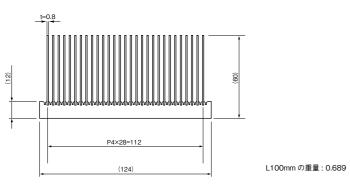
#### ■ご採用時の注意項目

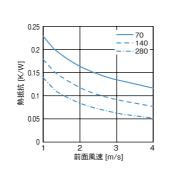
- (1)K・Aシリーズヒートシンクは、すべてご指定加工図面にてお見積もりご注文をお受けすることとなります。その際、大 型素子との密着度の必要性から素子取付面のフライス加工のご指定をお願いいたします。又、これにより仕上がり寸法は 素材寸法とは異なります。
- (2)Aシリーズヒートシンクは、押出型材構造上のフィン部の肉細り・波打ちが発生することがあり、JIS規格外の寸法交 差となる場合もありますが、特性には問題ありません。
- (3)カシメ式ヒートシンク(K・KD・KCシリーズ)は素材押出し精度とプレスカシメ金型の寸法精度の差により、フィン にカシメパンチ跡及びカシメ部周辺に波打が発生する場合がございます。当現象につきましては放熱特性への影響はな く、良品範囲内でございます。



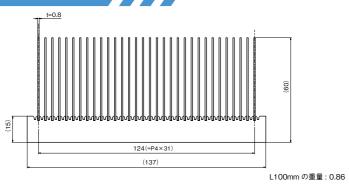


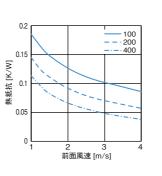


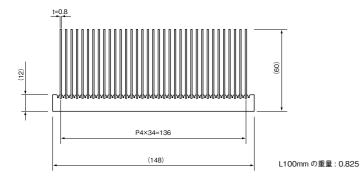


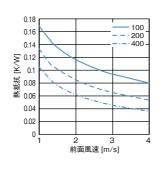


60K137

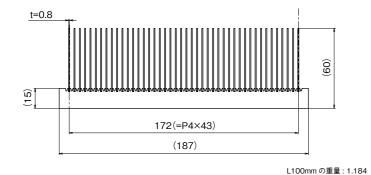


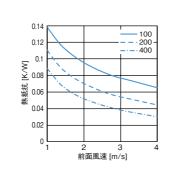




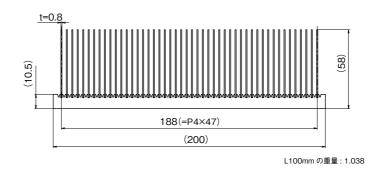


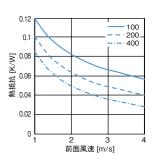
#### 60K187



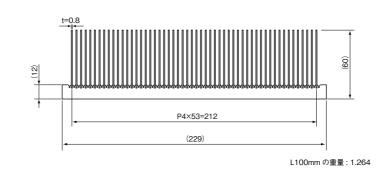


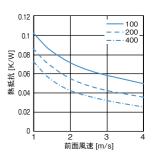
### 58K200



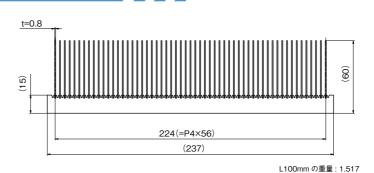


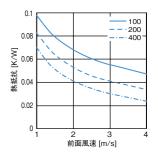
#### 60K229



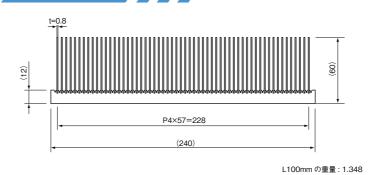


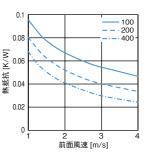
#### 60K237

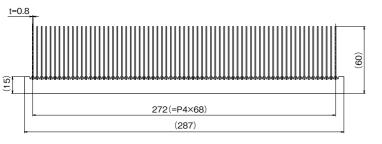


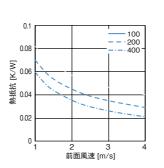


#### 60K240



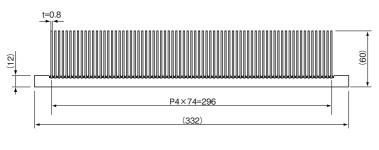


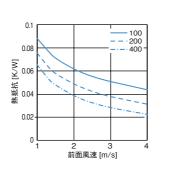




L100mm の重量: 1.841

#### 60K332



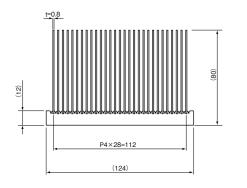


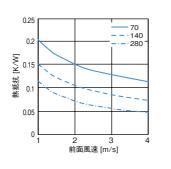
L100mm の重量 : 1.805

L100mm の重量: 0.814

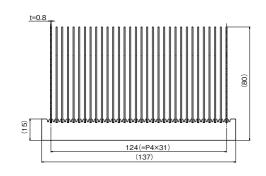
L100mm の重量: 1.001

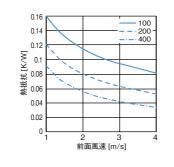
#### 80K124



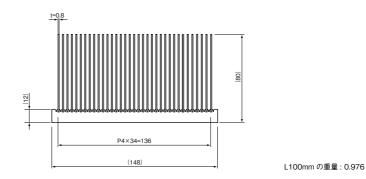


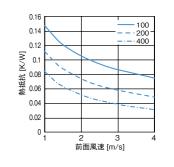
80K137



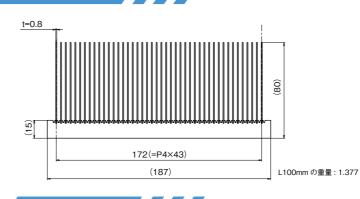


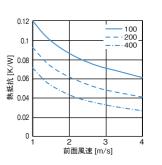
### 80K148



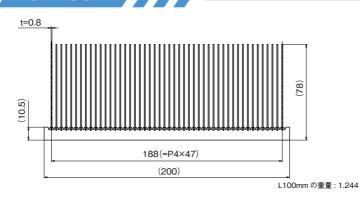


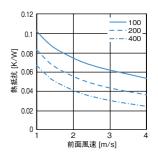
#### 80K187



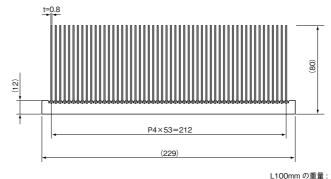


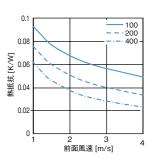
#### 78K200





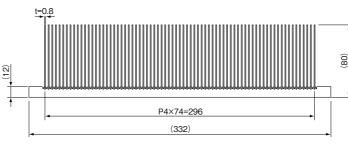
#### 80K229

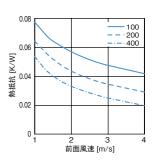




L100mm の重量 : 1.497

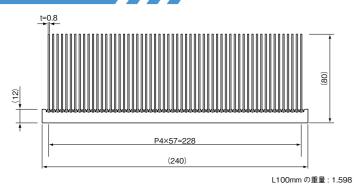
K Н





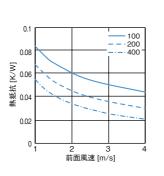
#### L100mm の重量 : 1.768

80K237



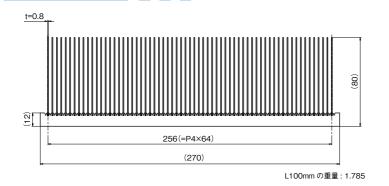
224(=P4×56)

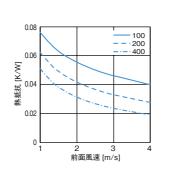
(237)

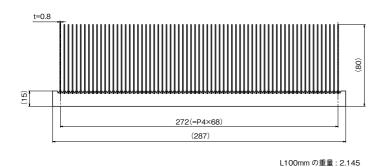


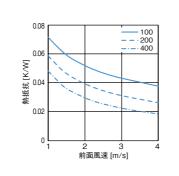
2 3 前面風速 [m/s]

#### 80K270

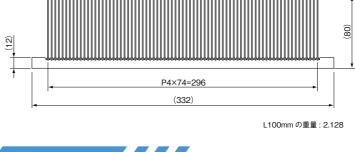


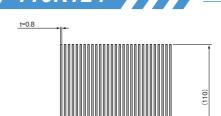






### 80K332

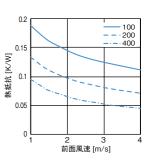




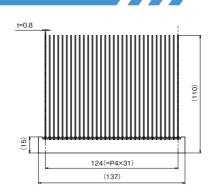


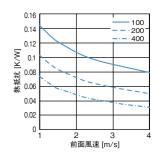
L100mm の重量: 1.209

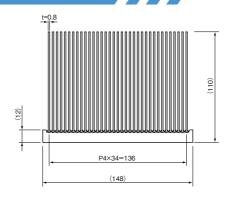
L100mm の重量: 1.207

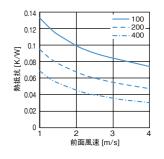


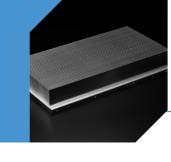
#### 110K137



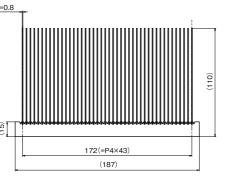


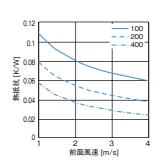




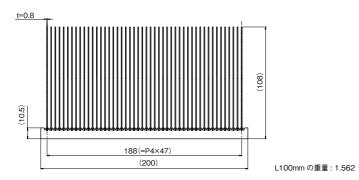


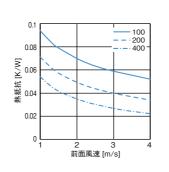


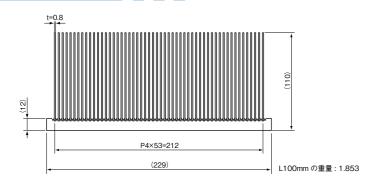


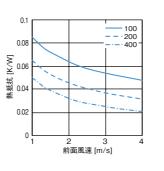


L100mm の重量: 1.663

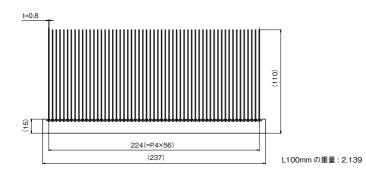


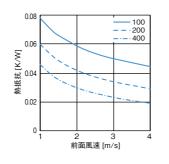




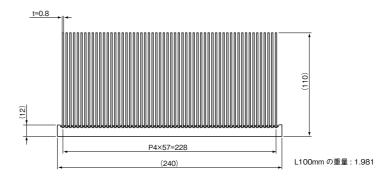


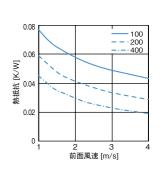
#### 110K237

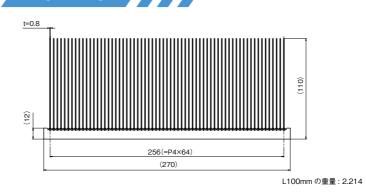


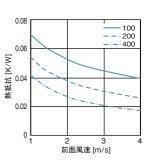


### 110K240

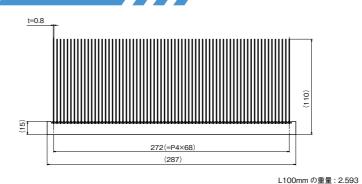


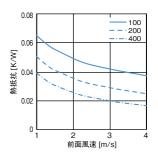




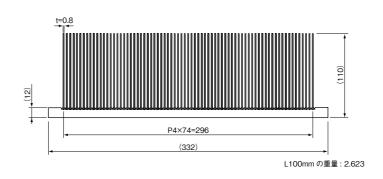


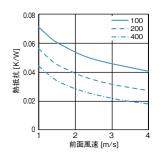
#### 110K287





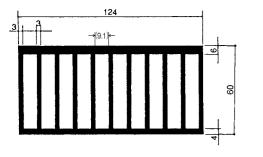
#### 110K332

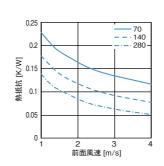




## A series 強制空冷用ヒートシンク

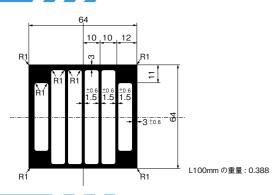
60A124

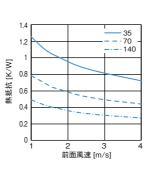




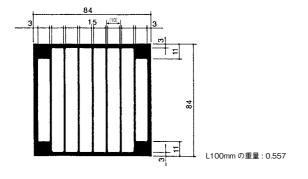
L100mm の重量: 0.796

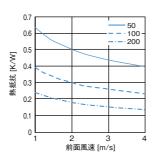
#### 64A64



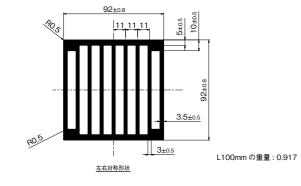


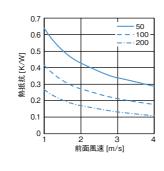
#### 84A84



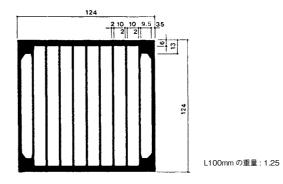


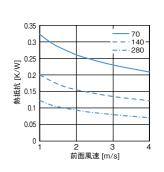
#### 92A92.



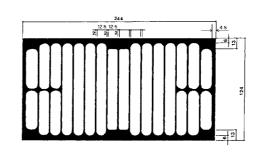


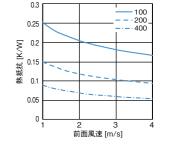
### 124A124





#### 124A244





L100mm の重量: 2.3



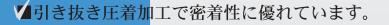
#### $\mathbf{W}$ シリーズ 二重管式水冷ヒートシンク

環境・水質を選ばない"タフ"な二重構造

## series

### 環境・水質を選ばない"タフ"な二重構造

## 二重管式水冷ヒートシンク



- ✓引き抜き圧着加工により放熱性が高まります。
- ✓ 水路はステンレス管で耐食性に優れています。

#### 水冷ヒートシンクを採用し設置はしたが…

▶装置設置地域等の水質問題によりお悩みは ありませんか?



# 二重管式水冷ヒートシンクはいかがですか?

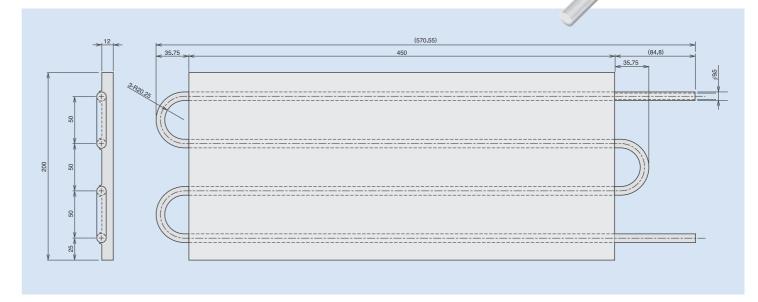
(A1050)

二重管式パイプ構造

- ●アルミ管とステンレス管の間は引抜き加工にて圧着されており、 密着性に優れております。
- ●水路はステンレス管となることで耐食性に優れております。
- ●被覆側の材質をA1050にする事でベースとの密着性が高まり 性能がアップいたします。

## LEXMARUSAN

#### ▶ 特長 16.5WAPW200



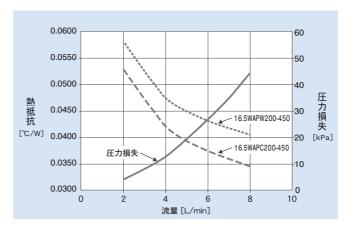




●素子取付両面タイプも開発中

- ●シリーズバリエーションについても随時追加予定
- ●銅管仕様 〈16.5WAPC200〉 による製作も可能 ※詳細についてはご希望される仕様をご提示ください。

#### ▶放熱特性



#### 測定条件

- ■水冷プレート長:L=450mm(配管部分含まず)
- ■熱源サイズ:W108×L62mm
- ■加熱位置:中央
- ■水温:10℃

#### ▶ 検査

加圧式エアーリーク試験設備(900kPa以内)を完備しております。

#### お問い合わせ